



北東中だより

甲府市立北東中学校
令和5年2月24日
文責 竜澤 規之
NO. 12 (2月号)

令和5年度から「学校運営協議会」が始まります！

令和5年度から、北東中学校では「学校運営協議会」(以下、コミュニティ・スクール)がスタートします。この協議会の機能は、学校の現状や運営方針について地域の理解が深まり、地域からの支援が得られ、より充実した教育活動が実践できることです。

その他にも、生徒たちの学びや体験活動が充実したり、保護者にとっては地域の中で子供たちが育てられているという安心感が生まれ、地域の人にとっては学校を中心とした連携ができ、地域の課題解決につながる事が期待できます。

また、このコミュニティ・スクールを効果的に活用することで、学校と地域が抱えるさまざまな課題を共有し、パートナーとして相互に連携・協働していくことができ、地域社会が総がかりで子供たちの成長を支援していくことができるようになります。

これまで、学校には「学校評議員制度」があり、その中心的な役割を果たしてきましたが、評議員制度では校長の求めに応じて意見を述べるに留まっていた。コミュニティ・スクールにすることで、校長の策定する学校経営方針を承認したり、学校運営や教育委員会に意見を述べるようになるのが大きな違いです。

中学生年代における「生きる力」の育成には、地域社会とのつながりや信頼できる大人との多くの関わりが非常に重要とも言われています。その連携・協働が希薄になってきていると危惧される中、よりいっそう地域に開かれ、信頼される学校づくりをしていくためには、この「学校運営協議会(コミュニティスクール)」を有効に機能させていく必要があると考えています。今後とも、保護者・地域の皆様の御理解と御協力を重ねてお願いします。

なお、このコミュニティ・スクールの立ち上げに先立ち、「学校運営協議会設置推進委員会」を開催し準備を進めて参りました。準備会のメンバーは前学校評議員、PTA会長・副会長、連合自治会長の方々です。先月1/27(金)に、第2回会議を開催し、コミュニティ・スクールの機能、役割、構成メンバーについて承認をいただきましたので、今後、甲府市教育委員会への委嘱申請を経て、令和5年度に発足していきます。よろしくお願いします。



1/27(金)PTA 学校委員会開催！

1/27(金)16:00からPTA学校委員会が開かれました。PTA会長、校長の挨拶の後、R4年度のPTA活動の報告があり、PTA会計報告・承認、学校評価のまとめ、R5年度のPTA活動計画が提案され、承認を頂きました。

今年度もコロナ禍で、PTA活動が大きく制限された中での活動でした。来年度は計画通りに進めていきたいものです。



五色百人一首大会(1.2年生)

2年生が1/25(水)に、1年生が1/26(木)に、五色百人一首大会を開催しました。グループ内で5色のうち、どの色(20首)を分担するかを決め、当日の大会ではみんな必死にカルタを見つめ、取れたときには大きな歓声と拍手が会場に響き渡っていました。1,2年生とも国語の学習を兼ねた学年行事を大いに楽しみました。



煌めけ、3年生！

3年生の公立後期入試(3/3)が間近に迫ってきました。すでに、1月の後半から私立高校の推薦入試、2/1には公立高校前期試験がありました。合格や内定した生徒が校長室を訪れ、最高の笑顔と共に嬉しい報告をしてくれています。

さあ、いよいよ3/3(金)は公立高校後期入試本番です。「努力は人を裏切らない」という言葉がありますが、3年生の皆さんが日頃の授業からも努力していることはよくわかっています。放課後の学習会に参加している生徒も大勢いて、必死に勉強に打ち込んでいました。必ずその成果は結果として表れます。落ち着いて1問1問丁寧に問題に取り組んでください。

「ガンバレ、3年生!」「煌めけ、3年生!」

休日部活動の地域移行について

スポーツ庁と文化庁は令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン【概要】」を策定しました。ガイドラインでは、少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要があると述べています。要するに、これまで学校が担ってきたスポーツ等を地域活動に広げていこうというものです。教員の働き改革と合わせて、休日の部活動を地域に移行していくことになるのだそうです(平日の部活動はこれまでと同様、学校の活動となります)。

先頃、甲府市教育委員会は、山梨大学副学長を委員長に、学識経験者、地域スポーツの代表者、文化芸術関係者、教育関係者等を委員として「第1回甲府市中学校部活動の地域移行に関する検討委員会」を開催し、休日の部活動の地域移行についての課題や体制づくりに向けた協議を行いました(2/2付け山梨日日新聞(17)に掲載されています)。

令和5年度は現行の活動を続け、令和6年度から一部の競技から順次、地域移行を開始。令和8年度には多くの競技が完全移行できるように体制の整備を目指すとのことです(競技によってはR8年度以降に延期となることもあるようです)。

現在は、休日の部活動も教員が指導・引率して大会等に参加していましたが、地域移行されていくと、平日の活動は教員が、休日の活動は地域クラブの指導者が行うという形になるようです。ただし、希望する教員には休日の指導にも関わることなどもできるなど、さまざまな関わり方もできるよう検討が行われるとのことです。この地域移行については指導者の確保(質の担保)、大会への参加体制、練習会場の確保、傷害保険の問題などさまざまな課題もあります。今後の検討委員会の協議を待って、保護者の皆様、地域住民の皆様にも続報をお伝えして参ります。

新入生保護者説明会(1/30)が開かれました！

1/30現在、入学予定の88名の新入生保護者に対して説明会を開催しました。学校の経営方針、生活の決まりなどの説明や入学式の段取り、提出書類等の説明など盛りだくさんでしたが、学校が用意した書類に目をやりながら熱心に説明を聞いて頂きました。

春の訪れと共に、学校も新入生を迎える準備が着々と進んでいます。入学式は、4月6日(木)を予定しています。



3月の予定

3日	金	公立高校後期入試 1, 2年到達度テスト
6日	月	3年生に贈る会
8日	水	同窓会入会式
9日	木	卒業証書授与式
10日	金	公立高校入学許可予定者発表
13日	月	職員会議
17日	金	三層楼みがこう
24日	金	修了式、離任式

※10日の合格発表は、コロナ追試が実施された場合、発表は16日に変更されます(可能性有)。

終業式と修了式の違いはなに？

修了式というのは学年末に行われる、その学年の学習課程の履修が終了したという意味合いの式典なので「修了」という言葉を使います。

対して、終業式というのは学期ごとに行われる、学期が終了したという意味合いの式典で、全国の中学校、高校には2学期制の学校がありますから、年に何度あるかは地域や学校によって違います。学年末に渡される通信票の最後に、学校の公印が押されているのがその課程を修了した証となります。